

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ヴィストカレッジ西金沢駅前(児童発達支援)		
○保護者評価実施期間	2024年11月7日		～ 2024年11月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 8
○従業者評価実施期間	2024年11月7日		～ 2024年11月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2025年1月15日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別支援計画に基づいた支援。	・保護者との面談を通して、保護者・スタッフとの共通認識を十分に持たせるようにしている。その際に、日々の児童の様子や課題点も加味して、スモールステップで取り組める目標に設定している。	・児童との共通理解、当事業所で頑張りたいこと・身につけたいことの確認を徹底していく。
2	スタッフ間での情報共有。	・毎朝の朝礼にて、来所児童一人一人に対する目標・そのための活動内容の報告をしている。 ・終礼時には、活動の様子や今後取り入れていく活動の共有を各スタッフから行っている。 ・児童の記録を記載する際に、主観的・客観的情報を分けて記載している。	・障害特性に基づいた支援を行っていくためにも、スタッフへの特性理解・支援方法・アセスメントの採り方等の研修を行っていく。
3	構造化された事業所	・来所時に、児童が自発的に把握できるよう、アルコール消毒や検温、活動場所の提示を絵カードやナンバリングを施している。 ・活動に集中できるよう、活動場所には必要なツールだけ準備している。	・新年度に向けて、再度事業所内の構造化を見直していく。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・保護者同士のつながりが持てる環境が少ない。	・コロナ禍に開所した事業所故、なかなか保護者同士が集まる会を設けることができていない。	・保護者様からのご要望に応じ企画していく。
2	・災害時のマニュアルや避難訓練について周知が弱い。	・災害時のマニュアルは作成されており、待合室等に掲示はしているが、来所者が意識して見れる環境ではない。	・集団活動の一環として活動に取り入れていく。 ・毎月のイベント案内表にも開催の旨、記載し、保護者・参加児童にも周知を行っていく。
3	・保育機関との連携不足。	・送迎をしていない事業所である為、定期的に園での様子を保育士・幼稚園教諭から直接聞く機会がない。	・保護者から、園での様子の聞き取りを引き続き行っていく。 ・保護者からの要望に応じて、園との連携を行っていく。 ・関係機関連携の取り組み自体の周知がされていない為、再度事業所内にて取り組み内容の共有を行っていく。